

オーラルフィジシャン歯科医院

住所：XXXXXXXXXXXX

電話：XXXXXXXXXXXX

ホームページ：XXXXXXXXXXXX

小児歯科診療のご案内

子ども達の健康できれいな歯を
守り育てるために



赤ちゃんのかわいい歯が
生えてくるのは生後6ヶ月前後です。

このきれいな歯をずっと守っていくには
どうしたら良いのでしょうか？

私たちは0歳から20歳までの成長期にある
子ども達のお口の中を総合的に
守り育てる歯科医療を提供します。



子どものころから 歯科医院に通う価値とは

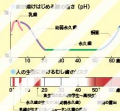
健康を育てる歯科医療

いつになっても美味しくご飯を食べる、すくなく笑顔でお話をする…。
高齢になっても入れ歯に頼らない、健康なお口でいられたためのポイントは
0歳から20歳までの過ごし方にあります。



上のお口の写真は、実際に小さいころから通院し
20歳で歯をゼロにされた患者さんの写真です。
このように健康で美しいお口であることは
何ものにも代えられない宝物をもっていることといえるでしょう。

しかし、実は0歳から20歳までは、もし歯
や歯肉のリスクが高い【赤下線】だけ
ではなく、乳歯から永久歯への生え変わる、
歯列の定化、骨格の成長など、一生の
うちで最も大事な時期なのです。



そのような難しい時期を、きめ細やかに通
院にむかひ対応することによって、もし歯
が虫食した場合でも、適切な時期に処置する
ことで、できるだけ、将来に大きな問題を
おこさないようにすることができます。

本来は歯や子どものお口の健康なお口を守り育
て、一生に誇りを持っていられたための基礎
をつくる歯科医療を私たちが提供します。

この時期を 上手に乗り越え、 健康なお口を 手に入れるためには？



ポイント① リスクを知る

健康を育いてほしい子どもとご家族の現状、おし歯のり
かや歯肉(リスク)を把握していただくこと。

ポイント② ホームケアの指導を受ける

年代に応じた適切なケアの指導を受け、フッ素塗布や
フロスを取り入れたホームケアを毎日行なって行え
るようになること。

ポイント③ 歯肉をコントロールする

おし歯と歯肉炎の連鎖を防ぐ。歯肉のかたまりである、
【バイオフィルム】を取り除く菌液を行い、お口の
中での菌を減らすこと。

ポイント④ 継続的な成長観察

メインテナンス時にはお口の中等骨格の成長変化を
確認し、適切な処置をしていくこと。

診療の流れ

成長を見守る医療も可能にするために、
私たちは以下のような流れで診療を行っています。

① 歯検査を行います。口の中の状態や顎の大きさ、歯並びの状態・状態を撮影します。

② 診断
歯科衛生士がレントゲン写真を撮り、歯口の状態を診査可能な状態で撮影し、既往で行った治療の経過について説明を行います。

③ 治療
治療が必要な場合、歯科治療が治療計画に基づいて実施を行います。

④ 経過観察
ここまでで、治療が完了しましたが経過観察が必要です。

⑤ メインテナンス

治療終了後、口の中を定期的にチェックしていくためのメインテナンス通院に入ります。通院については歯科医師と相談して決めています。

口腔内写真撮影

成人に比べ、変化が大きいため、子どもは治療前に加え、1年ごとにお口の中を撮影します。治療経過の経過を観察・比較し、お口の発育、成長による変化を確認することができます。





唾液検査＋カリオグラム＋う蝕レーダーチャート

パラフィンワックスを一時的に取っていたとき、歯茎を採取・研削し可能な検査器で歯の虫歯菌（2種類）を培養します。

この検査によって、歯の虫歯菌の数のレベルや、虫歯の質と量などがわかります。

さらに同検査結果と唾液検査結果をカリオグラムというソフトに入力することで、「今後1年間に歯し菌を避けられる可能性」がわかります。



唾液検査キットとパソコン画面



医師
Douglas Grotthall
DMD, MS
フロリダ大学歯学部小児科の学部長兼部長

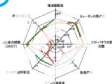
【カリオグラム】



円グラフの緑の部分に「今後1年間に虫歯になりやすい虫歯菌」を示しています。

唾液検査結果、食事内容・温度、

生活習慣など10項目を入力します。



【う蝕レーダーチャート】

時期も異ながらリスクアセスを行い、虫歯に比べてどのように変化しているか、レーダーチャートで示します。

レントゲン写真撮影

歯の生え変わり前の様子を確認し、必要な場合は撮影を行い現在の様子も確認します（パノラマ写真）。場合によっては、虫歯の進行状況と治療をとって治療を行うこともあります。



またリスクの高い時期に覆われた歯がないかどうかのレントゲン写真も確認します。



健康ノート

口腔内状況や、歯茎検査の結果、メンテナンスの記録を記入します。より健康なお口を守るために、日々自分で自身の状態をよく観察していただくための「家庭用カルテ」です。



成長を見守る

子ども達のためのメンテナンス

- ①ホームケアのチェック・指導
- ②刷牙法＋ハンドインストラクメントによるバイオフィルムの除去
- ③PH/FC（プロフェッショナル・フロウリッシュ・トゥース・クリーニング）で歯面を磨きます。
- ④高濃度フッ素塗布
- ⑤歯肉状態による口腔内全体のチェック
- ⑥口腔内写真撮影（年1回）

※基本は上記の内容ですが、お子さんの状態の変わり具合に合わせて調整を行います。